

「消防学校ニュース」

平成 28 年 6 月 15 日発行

◆ 消防救助技術大会の開催

第 45 回静岡県消防救助技術大会(静岡県消防長会主催)が 6 月 1 日(水)に消防学校で開催され、当校は会場を提供するとともに運営に協力しました。大会は、県内の消防職員が日々鍛え、磨いた技術を競い合うことで、強靱な体力と気力を養い救助技術を高めるもので、引揚救助、はしご登はん、ロープブリッジ渡過、障害突破など 7 種目が行われました。昭和 47 年開始のこの大会は、毎年 6 月頃に県大会を開催し、関東大会や全国大会への参加者を決定します。

今年も外岡静岡県危機管理監、望月静岡県消防長会会長、今関静岡県消防協会会長、学校周辺の自治会・消防団役員、さらには出場する救助隊員が所属する消防本部の幹部や家族等の皆様にも来場いただき、競技を見守りました。

初任科生は、プラカード係や記録補助等で進行を補助するとともに、若さ溢れる潑刺とした体力向上体操を披露しました。初任科生は、全力を出し切る消防の先輩選手の姿を、心に強く刻んだことと思います。

静岡県危機管理監祝辞



静岡県消防長会長挨拶



はしご登はん競技の様子



体力向上体操を披露する初任科生



障害突破競技の様子



引揚救助競技の様子

